

特集・逝ける映画人を偲んで (1979~80)

映画史を多彩にいろどる数々の秀作の創造に大きく貢献された映画人で、この1年間(1979~80)に惜しまれつつ逝去された内外の映画監督、脚本家、製作者、照明技師、映画音楽作曲家ならびに俳優の方々の中から23人を偲んで、それぞれの代表的作品により生前の業績を回顧することとし、ここに「特集・逝ける映画人を偲んで」を例年通り上映いたします。ひろく映画研究者、愛好者の方々の御鑑賞をおすすめいたします。

1980年7月 フィルムセンター

* 日曜・祝日は休館。午後3時・6時15分の2回上映(開館は12時30分で、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります)。

一般200円・学生140円・小人100円

期 日	題 名	製 作 国・年	監 督	出 演 者
7月23日(木)	雀(無声・80分)	アメリカ・1926年	ウィリアム・ボーダイン	メリック・ピックフォード、G・v・サイファティツ、ロイ・ステュアート
24日(木)	アパッチ砦(124分)	アメリカ・1948年	ジョン・フォード	ジョン・ウェイン、ヘンリー・フォンダ、シャリー・テンブル
25日(金)	忘れられた子等(87分)	新東宝・稲垣プロ・1949年	稲垣 浩	堀雄二、笠智衆、泉田行夫、岩田直二
26日(土)	令嬢と与太者(無声・89分)	松 竹・1931年	野村浩将	磯野秋雄、阿部正太郎、三井秀男、坂本武、結城一朗
28日(月)	現代人(106分)	松 竹・1952年	渋谷実	猪俣勝人(脚本)、池部良、小林トシ子、山村聡
29日(火)	太平洋ひとりぼっち(100分)	石原プロ・日活・1963年	市川崑	藤林甲(照明)、石原裕次郎、森雅之、田中絹代
30日(水)	さよならバリ(96分)	フランス・1960年	ジャン・ヴァレール	ジーン・セバーグ、モーリス・ロネ、ミシェルヌ・プレール
31日(木)	寒椿(無声・77分)	国 活・1921年	畑中夢城	水谷八重子、井上正夫、吉田豊作、高勢実
8月1日(金)	大学の若旦那(サウンド版・83分)	松 竹・1933年	清水宏	藤井貢、武田春郎、坪内美子、水久保澄子
2日(土)	商船テナシチー(74分)	フランス・1934年	ジュリアン・デュヴィヴィエ	アルベール・プレジャン、マリユ・グローリ、ユベール・ブレリエ
4日(月)	カピリアの夜(107分)	イタリア・1957年	フェデリコ・フェリーニ	アメデオ・ナッツァーリ、ジュリエッタ・マシーナ、フランソワ・ペリエ
5日(火)	西鶴一代女(137分)	新東宝・児井プロ・1952年	溝口健二	斎藤一郎(音楽)、藤林甲(照明)、田中絹代、三船敏郎
6日(水)	次郎長三国志・次郎長売出す(82分)	東 宝・1952年	マキノ雅弘	森健二、小堀明男、若山セツ子、田崎潤
7日(木)	怒りの葡萄(126分)	アメリカ・1940年	ジョン・フォード	ダリル・F・ザナック(製作)、ヘンリー・フォンダ、ジェーン・ダーウェル
8日(金)	かりそめの幸福(110分)	フランス・1937年	マルセル・レルピエ	ギャビー・モルレー、ジャルル・ボワイエ、ミシェル・シモン
9日(土)	第九交響楽(96分)	ド イ ツ・1935年	デトレフ・ジュールク	リル・ダゴファ、ウリ・ビルゲル、マリア・フォン・タンスタディ
11日(月)	イタリヤの帽子(80分)	フランス・1927年	ルネ・クレール	オルガ・チェホワ、アルベール・プレジャン、マリーヌ・マイア
12日(火)	あなた買います(111分)	松 竹・1956年	小林正樹	伊藤雄之助、佐田啓二、岸恵子、大木実
13日(水)	令嬢ジュリー(90分)	スウェーデン・1951年	アルフ・シェーベリ	アニタ・ビヨルク、ウルヴ・バルメ、インゲル・ノルベレイ
14日(木)	レベッカ(130分)	アメリカ・1940年	アルフレッド・ヒッチコック	ローレンス・オリヴィエ、ジョーン・フォンテイン、ジョージ・サンダース
15日(金)	東京物語(135分)	松 竹・1953年	小津安二郎	東山千栄子、笠智衆、原節子、杉村春子
16日(土)	雪割草(100分)	大 映・1951年	田坂具隆	宇佐美淳、三条美紀、水戸光子、伊庭輝男
18日(月)	無法松の一生(104分)	東 宝・1953年	稲垣浩	三船敏郎、高峰秀子、芥川比呂志、飯田蝶子

Mary PICKFORD (俳優)

1893年4月8日トロント生まれ。1909年映画界に入り、大スターとなった。ユニテッド・アーティスト社の創立者の一人でもある。代表作は、「農場のレベッカ」「小公女」「ロジタ」等。1979年5月28日逝去。

John WAYNE (俳優)

1907年5月26日米国アイオワ州生まれ。J・フォードの下で映画界入りし、フォードやH・ホークスの作品に多く出演して西部劇スターとなる。代表作は、「駅馬車」「捜索者」「リオ・ブラボ」等。1979年6月11日逝去。

堀雄二 (俳優)

1922年9月26日東京生まれ。新東宝「大学の門」(47)でデビュー後、「忘れられた子等」「こころ妻」「警視庁物語」シリーズ、テレビ「七人の刑事」等で活躍。1979年6月19日逝去。

与 将 (監督)

1905年8月16日京都生まれ。松竹に入社し、1929年監督に昇進以後、〈与太者〉シリーズ、「人妻椿」「愛染かつら」等により娯楽映画の第一人者となった。1979年7月8日逝去。

猪俣勝人 (脚本家)

1911年6月27日東京生まれ。松竹退社後、国民脚本社創立、「シナリオ文芸」創刊など一貫してシナリオの独立を提唱。代表作は「現代人」「広場の孤独」等。1979年8月7日逝去。

藤林甲 (照明)

1908年5月6日福岡生まれ。照明技師として、多くの長谷川一夫主演作や「宗方姉妹」「雪夫人絵図」「西鶴一代女」「戦艦大和」等の優れた仕事がある。1979年8月21日逝去。

Jean SEBERG (俳優)

1938年11月13日米国アイオワ州生まれ。57年「Saint Joan」でデビュー。「悲しみよこんにちは」で人気を得、「勝手にしやがれ」で国際女優となった。1979年9月8日逝去。

水谷八重子 (俳優)

1905年8月1日東京生まれ。幼時より舞台に立ち、1921年「寒椿」で映画デビュー。舞台の傍ら「大尉の娘」「歌女覚書」「母」など

映画でも活躍した。1979年10月1日逝去。

藤井貢 (俳優)

1909年8月28日生まれ。32年松竹「愛の防風林」でデビュー、明朗な青春スターとして売り出す。戦後は脇役として多くの作品に出演した。1979年10月23日逝去。

Albert PREJEAN (俳優)

1898年10月27日パリ生まれ。ルネ・クレールのトーキー第1作「巴里の屋根の下」で人気俳優となった。「商船テナシチー」「ジュニアの家」等が有名。1979年11月1日逝去。

Amedeo NAZZARI (俳優)

1907年12月10日イタリア生まれ。35年映画界入り。「シエラ山の狼」「紅薔薇は山に散る」「カピリアの夜」「シリアン」等が有名で男性的な役柄が多かった。1979年11月5日逝去。

斎藤一郎 (作曲家)

1909年8月23日千葉生まれ。42年大映「思い出の記」の音楽を担当以来、小津安二郎、溝口健二、成瀬巳喜男らの作品を始め、多くの映画音楽を作曲。1979年11月16日逝去。

森健二 (俳優)

1913年1月10日東京生まれ。榎本健一門下として映画界入りし、P・C・L「エノケンの青春酔伝」でデビュー。「次郎長三国志」シリーズが有名。1979年12月4日逝去。

Darryl Francis ZANUCK (製作者)

1902年9月5日米国ネブラスカ州生まれ。脚本家として映画界入りし、20世紀フォックス社の創立者の一人となった。「わが谷は緑なりき」「紳士協定」「イウの総て」「史上最大の作戦」等多数製作。1979年12月22日逝去。

Marcel L'HERBIER (監督)

1890年4月23日パリ生まれ。象徴派詩人として出発し、第一次大戦を機に映画界入りした。代表作は、「海の人」「生けるバスカル」「幻想の夜」等。1979年12月26日逝去。

Lil DAGOVER (俳優)

1897年9月30日ジャワ生まれ。R・ウィーネに見い出され、F・ラングの「Harakiri」でデビュー。「カリガリ博士」「タルチュフ」等

のドイツ映画が有名。1980年1月23日逝去。

Olga TSHECHOWA (俳優)

1898年4月26日コーカサス生まれ。モスクワ芸術座の女優だったが、革命後ベルリンに移り、ウィリ・フォルスト作品を始め、主にドイツ映画で活躍した。1980年3月10日逝去。

伊藤雄之助 (俳優)

1919年8月3日東京生まれ。初世沢村宗之助の二男として幼少から舞台を踏む。本格的映画デビューは、46年東宝「命ある限り」。「生きる」「アーさん」「黄色いからす」「気違い部落」等が有名。1980年3月11日逝去。

Alf SJÖBERG (監督)

1903年6月21日ストックホルム生まれ。俳優として出発、29年に映画監督に進出した。代表作は、「一番強い者」「もだえ」「令嬢ジュリー」「父」等。1980年4月17日逝去。

Alfred HITCHCOCK (監督)

1899年8月13日英国生まれ。25年「The Pleasure Garden」で一本立ちとなり、40年「レベッカ」以後ハリウッドに本拠を移した。卓越した映画テクニクでサスペンス・スリラーの傑作を数多く残した。1980年4月29日逝去。

東山千栄子 (俳優)

1890年9月30日千葉生まれ。25年築地小劇場研究生となり、44年俳優座創立に加わった新劇界の最長老。映画では小津や木下等の作品に重要な役を映した。1980年5月8日逝去。

宇佐美淳 (俳優)

1910年9月1日岩手県生まれ。36年新興キネマに入社。男性的な役を得意とし、息の長い俳優生活を続けた。「玄海灘」「大都会」「晩春」「生さぬ仲」等が有名。1980年5月9日逝去。

稲垣浩 (監督)

1905年12月30日東京生まれ。28年「天下太平記」によって監督デビュー。リリズム溢れる作風の技巧派で、優れた時代劇作家であった。代表作は「俺の母」「海を渡る祭礼」「無法松の一生」「手をつなぐ子等」「忘れられた子等」「風林火山」等。1980年5月21日逝去。